

「令和6年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート（No.1）」

■ 研修時期・研修先

時期：令和6年5月22日～24日（3日間）

研修先：有限会社かさい農産（一関市）

■ 研修生について

将来、岩手県内での就農を希望しているAさん（神奈川県在住）。農業未経験のため、野菜栽培は、どのような作業をするのか、また、実際に就農するにあたっては農業法人に就職することを考えているため、農業法人の業務形態についても知りたい！とお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

施設栽培では、75棟のハウスに小松菜・リーフレタスなどを生産するほか、露地圃場5.0haでは、ごぼう・ニンジンなどを生産しています。

自社農産物で「ごぼう茶」「にんじんパウダー」なども製造し、いわて生協やインターネットで販売を行っています。

また、「農業の未来をつくる女性活躍経営体100選」に選出されたほか、農福連携にも取り組み、一般社団法人やさしいサラダ（就労継続支援事業所）の利用者さんへ農作業委託などを行っています。

【HP】 <https://www.kasainousan.net/>

【FB】 <https://www.facebook.com/kasainousan>

■ 研修の内容

施設の説明、小松菜等の収穫・調製作業、圃場の片づけ、1日の作業工程の組立てと様々な研修を行いました。

研修終了後、一関農業改良普及センターの農業普及員の方にも参加いただき、面談を行いました。



■ 研修の感想

- ・ 農作業は、播種から収穫までのイメージしか持っていなかったもので、調製や箱詰め作業の注意点を知ることができ勉強になりました。
- ・ 作業員50人の1日の作業工程の組み立て方も研修でき勉強になりました。
- ・ 農業のイメージや年間スケジュールのイメージがつけました。
- ・ 現場の方々からも、農業に対する真摯な姿勢が感じられ、楽しく研修させていただきました。



■ 今後の予定

農業の経営的な部分や助成金など、知らない所があるので、もっと調べてから雇用就農するのか、独立するのかを考えて行きたいです。